

GCOE講演(方明虎教授)報告書

グローバルCOE講演会を、講師に浙江大学物理学教室の方明虎教授を迎え、**Physical Properties of Superconducting and Magnetic Iron Chalcogenides** というタイトルで開催した。方明虎博士は固体物理学における凝縮系、特に超伝導体において物質開発と物性研究の第一人者であり、今回は博士が発見した鉄カルコゲナイド超伝導体の詳細と、最近の発展について講演された。聴衆は、主に化学教室、物理学教室の大学院生の他、教授、准教授、助教の教員も多数参加した。その内容は化学にとっては物質、物性発見のアルゴリズムを解き明かす分かりやすいものであり、物理としては超伝導体の基礎的な物性をおさえたうえで、物質個々の特性に迫る、研究者のみならず学生にとっても非常に参考になるものであった。方博士の解説が非常に分かりやすかったため、多数の質問、意見が取り交わされ予定時間を超えて講演会が行われた。講師、聴衆両者にとって今後の研究に有用な情報、インスピレーションが得られる非常に有意義な会であった。

(世話役：理学研究化学教室 吉村一良)

